

平成24年度 (上戸祭) 小学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が計画、網掛けの部分は評価結果を受けて記入する。

1 教育目標 (目指す児童像含む)

基本目標：心身ともに健康で日本及び国際社会に貢献できる人間の基礎的な資質を養う。

＝ 心身ともに健康でたくましく、創造力と実践力に満ちた、心豊かな児童の育成 ＝

自分や他人を大切にする子ども

進んで学ぶ子ども

たくましく生きる子ども

2 学校経営の理念 (目指す学校像含む)

＝ 合言葉：「学ぼう 遊ぼう 友だちと」 ＝

人間尊重の精神を基盤としたあらゆる教育活動を通して、学校教育目標に掲げた児童の育成を図る。
そして、児童が社会の中で自分の能力を発揮し自己実現できるようになるために、「できなかったことができる、分からなかったことが分かる」ように、児童と教師と学校の power up を図る。

3 学校経営の方針 (中期的視点) ※地域学校園内で共通する方針は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

- (1) 児童の power up のために、個に応じた指導を充実させ、保護者と連携して家庭学習の習慣化を図るとともに、社会性の育成を推進する。
- (2) 児童の power up を支える教師の power up のために、校内研修を計画的・継続的に実施し、授業力の向上を図る。
- (3) 教師の power up を支える学校の power up のために、地域や保護者への情報提供と地域の教育力を生かした取組の推進を図る。

4 今年度の重点目標 (短期的視点) ※地域学校園内で共通する目標は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

- (1) **学校運営**
 - ・ 児童が夢と希望をもって学校生活を送れる、保護者と地域に信頼される学校づくり
- (2) **学習指導**
 - ・ 自分の考えや思いを豊かに表現し、互いの意見を伝え合い学び追う児童の育成
 - ・ 互いの意見を生かし主体的に活動する学級集団づくり
- (3) **道徳教育 (児童生徒指導)**
 - あいさつと言葉遣いを重点とした、望ましい生活習慣と正しい判断力の育成
 - ・ 互いのよさを認め合い、他人を思いやることのできる児童の育成
- (4) **健康 (保健安全・食育)・体力**
 - ・ 友だちと豊かに関わりながら進んで運動に取り組み、健康・体力の向上に励む児童の育成
 - ・ 体育の授業や行事等の工夫による、運動の日常化

5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※地域学校圏内で共通する取組は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項目	評価項目	主な具体的な取組	方向性	評価
学校運営の状況	A1 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】 全体アンケートの「私は、今の学校が好きです」 ⇒児童の肯定的回答80%以上 全体アンケートの「学校全体に活気があり、明るくいいきとした雰囲気である」 ⇒保護者の肯定的回答80%以上	1 上戸子どもまつりなどの児童会活動を充実させたり、ロング昼休みを設定したりして、児童の仲間作りや集団遊びを支援します。 2 児童一人一人の話をよく聞き、声を掛け、よいところを認め、伸ばす指導に努めます。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。 【数値指標】 全体アンケートの「先生方は、大切なことを熱心に指導してくれる」 ⇒児童・保護者の肯定的回答80%以上	1 ねらいを明確にした分かる授業を行い、ティームティーチング等も活用して、きめ細かい指導に努めます。 2 教職員は、明るくあいさつを率先垂範し、丁寧な言葉遣いや誠実な対応を心掛けます。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」 ⇒全体の肯定的回答80%以上	1 「かみとよい子のやくそく」を確認したり、児童の実態に応じて毎月の生活目標を設定したりして、集団生活の中できまりを守っていかうとする態度の育成を図ります。 2 登下校時や上戸タイム、朝の会や帰りの会など、さまざまな場で児童の規範意識を高める指導をしています。 ○3 地域や中学校等と連携して、あいさつ運動を展開します。		【達成状況】 【次年度の方針】

A4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】 全体アンケートの「先生方の授業は分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」 ⇒児童、保護者の肯定的回答 80%以上	1 漢字、計算、音読などを発達段階に応じて取り入れ、基礎・基本の定着を図ります。 2 分かる授業のための教材研究に努め、学び合いを重視した授業を展開します。 3 算数におけるティームティーチングの実施や、かがやきルームにおける個別指導の充実などにより、児童一人一人に応じたきめ細かな指導に努めます。	【達成状況】 【次年度の方針】
A5 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている。 【数値指標】 全体アンケートの「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている」 ⇒教職員の肯定的回答 80%以上 全体アンケートの「私の学校生活や様々な活動は充実している」 ⇒児童の肯定的回答 80%以上	1 授業を計画に沿って適切に実施し、「ザ・チャレンジ」「修学旅行」「冒険活動教室」などの学校行事を子どもの主体性を大切にして実施します。 2 学校行事や教育活動についての反省をもとに今後の方針を検討するなどして、教育活動の工夫・改善を図ります。	【達成状況】 【次年度の方針】
A6 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、学校便りや学校公開などで積極的に情報を発信・提供している」 ⇒保護者・地域住民の肯定的回答 80%以上	1 学校自由参観や児童会の活動、各学年で行う出前授業、文化的行事など、様々な機会を捉えて保護者の参加を促し、学校を保護者や地域に公開します。 2 学校だよりの地区回覧、学年だよりの各種のたよりの配付を行い、学校の取り組みや児童の姿を、分かりやすく紹介します。	【達成状況】 【次年度の方針】

A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、家庭・地域・企業と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 ⇒教職員・保護者・地域住民の肯定的回答80%以上	1 保護者や地域の各種団体、企業等の協力を得て、児童が人と関わりながら体験的に学ぶ機会を充実させます。 2 地域コーディネーターと連携し、地域の人材を積極的に活用して、教育活動を充実させます。 3 児童の安全を守るために、PTAや地域ボランティアと協力して、朝の登校指導や集団下校指導・「子ども110番の家」や通学路における危険箇所の確認を実施します。	【達成状況】 【次年度の方針】
A8 校内は、学習にふさわしい環境となっている。 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、清掃がしっかり行われ、学習しやすく潤いのある環境である」 ⇒全体の肯定的回答80%以上	1 清掃用具の使い方や清掃の仕方についての指導に加えて、全校クリーン活動や清掃強化週間の実施などで、自分たちの学校を自分たちできれいにしようとする意識を高めていきます。 2 潤いのある環境づくりのため、地域ボランティアの協力を得て、普段の清掃だけでは十分に手が回らない場所の清掃活動、花壇整備、校内掲示の充実に努めます。	【達成状況】 【次年度の方針】
B1 地域協議会を核として、児童が様々な体験ができる温かい学校づくりを進めている。 【数値指標】 全体アンケートの「地域・家庭・学校が連携して、教育活動の充実発展に努めている」 ⇒教職員・保護者・地域住民の肯定的回答80%以上 全体アンケートの「私は、地域や企業の方々と一緒に活動することで学習が充実し、楽しい」 ⇒児童の肯定的回答80%以上	1 地域コーディネーターと連携を図り、地域の人材やボランティアの協力を得て、豊かな体験活動を展開します。 2 地域・家庭・学校が連携して、「全校クリーン活動」「ふれあい給食会」「感謝の集い」を実施し、地域を愛する心を育てます。 3 宮っ子ステーション「かみタマ」との連携を図り、児童の放課後や長期休業中の多様な体験活動、居場所づくりに努めます。	【達成状況】 【次年度の方針】

教育活動の状況	A⑨ 児童は、進んであいさつをしている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、時と場に応じたあいさつをしている」 ⇒全体の肯定的回答率80%以上	○1 児童会を中心にあいさつ運動を実施したり、地域の方やPTAと連携した取り組みを実施したりして、学校内・外での元気なあいさつの習慣化を図ります。 2 教職員が率先して、明るいあいさつに努めます。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A⑩ 児童は、正しい言葉づかいをしている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、大人に対して適切な言葉遣いをしている」 ⇒全体の肯定的回答率80%以上	○1 時・場・相手に応じた適切な言葉遣いについて粘り強く指導に努めるとともに、家庭や地域での指導の協力について働きかけていきます。 2 友達を「さん」付けで呼ぶなど、相手を思いやる言葉遣いの習慣化を図ります。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B2 友達と仲良く生活し、楽しい学校生活を送っている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、友達と仲良く生活し、楽しい学校生活を送っている」 ⇒児童の肯定的回答率80%以上	1 縦割り班の活動を充実させ、異学年の交流を図ります。 2 児童についての情報交換や教育相談、いじめアンケート（年間4回実施）、Q-U検査の結果の分析活用などにより、児童一人一人に目を向けた指導に努めます。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A11 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、休み時間や放課後などに進んで運動している」 ⇒児童の肯定的回答率80%以上	1 「元気っ子健康体力チェック」の結果を踏まえ、体育の授業において、握力、長座体前屈、立ち幅跳び、ソフトボール投げの能力を高めるための補強運動を行います。 2 夏休み特別水泳教室の実施に加えて、持久走がんばりカード、縄跳び・水泳検定カードを活用し、児童が目当てをもって運動に取り組めるようにします。 3 竹馬、一輪車、縄跳びジャンピングボード等を有効に活用し、児童が楽しんで運動に取り組めるようにします。 4 毎週水曜日にロング昼休みを設定し、外遊びを奨励したり、児童会主催のスポーツ大会を開催したりします。	【達成状況】 【次年度の方針】
	健康・体力		

A⑫ 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。 【数値指標】 全体アンケート「児童は、好き嫌いなく給食を食べている」 ⇒児童の肯定的回答率80%以上 B3 安全と健康管理に気をつけ、元気に生活している。 【数値指標】 学校独自アンケート「私は、安全と健康に気をつけて生活している」 ⇒児童の肯定的回答率80%以上	1 食育だよりを毎月発行したり、親子ふれあい給食会や給食試食会を実施したりして、食の大切さについて啓発を行います。 ○2 食への関心を高め、感謝の気持ちを育むため、地域学校園で連携して共通の献立やお弁当の日を実施します。 3 教科における「食に関する指導」や給食時の栄養指導等を実施するとともに、各種たよりで取組の様子を伝えていきます。 1 健康診断後に治療依頼の連絡をしたり、保健だよりを発行したりして、健康な生活習慣育成のための情報を提供します。 2 肥満傾向児童に対して、養護教諭と学校栄養職員が健康栄養相談を継続して実施し、家庭と連携して健康な生活習慣の育成を図っていきます。 3 自分の命を自分で守ろうとする意識を高めるため、学年に応じた安全指導を行い、不審者対策や交通安全指導を定期的に行います。	【達成状況】 【次年度の方針】 【達成状況】 【次年度の方針】
A13 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している」 ⇒児童・教職員・保護者の肯定的回答80%以上 A14 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケートの「児童は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している」 ⇒児童の肯定的回答80%以上	1 発達段階に応じて、「発表の仕方」や「話の聞き方」のポイントを示し、授業で学び合いの活動を効果的に取り入れて授業を行います。 2 自分の考えをまとめて書いたり、落ち着いて話を聞いて友だちの考えを書いたりできる力を育てます。 1 話をきちんと聞く態度を身に付けさせるため、授業や行事などの集会活動において、日常的に聞き方の指導を行います。 2 児童が安心して自分の考えを持ち、発表し、友だちの考えや気持ちを尊重できるよう、授業の中で話し合い活動を積極的に設定します。	【達成状況】 【次年度の方針】 【達成状況】 【次年度の方針】

	B4 家庭と協力して、家庭学習の習慣化を図っている。 【数値指標】 全体アンケートの「自分は、毎日、家庭学習をしている」 ⇒児童の肯定的回答 80%以上	1 家庭学習の手引きに基づき、学年に応じて家庭学習の内容と方法について具体的に示して指導するとともに、保護者の理解・協力を得て、家庭学習の習慣化を図ります。 2 児童の提出した家庭学習の課題やノートによく目を通し、認め励ますことで意欲づけを図ります。	【達成状況】 【次年度の方針】
本校の特色・課題等	B6 栄養士と調理員が連携して、おいしい給食を供給し、食育の充実に取り組んでいる。 【数値指標】 上戸オリジナルメニューの実施回数 12 回以上	1 地域の協力により、旬の食材を活用し、季節感のあるおいしい給食を提供します。 2 調理員や地域学校園の栄養士と連携し、魅力ある給食を提供することに努めます。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B7 読書活動の充実に取り組んでいる。 【数値指標】 学校独自アンケート「児童は、本をよく読んでいる」 ⇒児童・教職員・保護者の肯定的回答 80%以上	1 朝の読書の時間や地域ボランティアによる読み聞かせ活動の充実を図り、読書活動を推進します。 2 がんばる学校プロジェクトでの「ファミリーブック」の実践等を通して、家庭読書の充実を図ります。	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

※地域学校園内で共通する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※地域学校園内で共通する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所の下線を付ける。